

神郷 公民館だより

神郷公民館

46-1181

koukou@city.

niihama.ehime.jp

神郷校区の人口

人口	9,965人
(男)	4,797人
(女)	5,168人
世帯数	4,558世帯
平成30年6月末現在	

防災訓練の報告

9月2日(日)神郷小学校体育館及びグラウンドで約200名の参加で連合自治会主催の防災訓練が行われました。「熊本地震から学ぶこんな対策があなたを救う」というDVDを視聴した後、2班に分かれ、体育館では、AED使用方法、三角巾の救急処置、簡易担架作成訓練、グラウンドでは煙体験、初期消火訓練、土のう作成訓練等が行われ、全員でてんぷら鍋等の消化実習訓練をした後、いきいき友の会さんの炊き出し訓練によるおにぎりがふるまわれました。

今年神郷校区の防災士さんが、新居浜市に津波が来たなどのくらい浸水するかというシミュレーションの視聴や防災士の活動などのパネル展示などのブースを設けてくれました。お忙しい中ご協力して下さいました川東分署、神郷消防分団の皆様ありがとうございました。



設営・受付等大忙しの自治会長の皆さん



どの訓練も皆さん熱心でした



今年初参加
防災士の皆さん
ご苦労様でした

観月会の報告

9月7日(金)神郷公民館駐車場において神郷いきいき友の会主催の観月会が催され、約250名の地域の方々が参加しました。

前日から、50kgの里芋を芋用洗濯機で洗い下味をつけ、かつおと昆布でだしをとり、手間暇かけた芋炊きは格別の味でした。今年も散田在住の神野洋行さんによるギターのライブがあり、素晴らしい演奏に会場からアンコールの声も上がりました。その後、新居浜吹奏楽団の美女軍団に川東中学久賀田くんのパーカッションが加わった演奏があり会場は大盛り上がりでした。みんなの熱気に心配した雨雲も退散しました。



新居浜吹奏楽団 & 久賀田くんの演奏



神野さんのアンコール曲「コスモス」は最高でした

校区レクバレー大会結果報告

9月9日、川東中学校体育館において校区レクバレー大会男子の部が開催されました。各自治会の選手の皆さんの活気あふれる好プレーの連続でした。まだまだ暑い中、お世話下さった体振役員の皆様ありがとうございました。

結果報告

優勝 松神子団地A 準優勝 下郷

神郷俳句教室

初秋刀魚糶りに威勢の羽振り声
加地 清子

雲の峰兵士の墓碑の並び立つ
佐々木 俊行

月出でてここは水軍舟かくし
永易 千鶴子

ベルが鳴る電車離るる盆の風
三好 寿恵子

木洩れ日のさざ波のなか天道虫
村上 生子

線路浴い群れて季待つ青芒
安藤 由子

墓地の中声を限りに秋の蟬
市川 由紀子

雨あがり空蟬運ぶ蟻の列
岩崎 俣昌

朝焼けに法螺貝響く聖の山
内田 八重子

炎昼や高校球児燃えつきて
小野 美重子

朝採りの茄子の光をかごに盛る
加藤 ミドリ

学僧が磨く仏具や盆近し
阪上 史琅

人権標語(神郷小)

かなしい瞳 さしだすその手で かがやく明日

やさしさ えがお 思いやり
2年 浮川 彩晴(いろは)

わたしもみんなも出来ること
3年 木村 心夢(みゆう)

探訪シリーズ 雨乞い（あまごい）



神郷2丁目の竜王宮



もらい水の道のり

西条藩政時代、国領川東の地域の内、郷・宇高・松神子・沢津、垣生村の農民は生きるための源泉となる生活水を得ることに長い年月常に苦しんだ。

農民は昔、日照りが続き農作物の生育が危ぶまれる時、神仏に降雨を祈願したが、この地域に関係するお籠り、雨乞踊り、もらい水などについて整理してみたい。まず、『お籠り』であるが、一定期間、村人が神社に参籠し、神を祀って祈願することであるが、神郷2丁目のため池「龍王池」の土手に、干害・雨乞いの祭神を竜神とする竜王宮がある。江戸時代から祀られているとのことであるから昔に日照りが続き、ため池の水も干す緊迫したとき村人が相集い雨乞のため参籠したことであろう。二つ目は『雨乞踊り』であるが、このことについては、市の文化財として船木のかぶと踊りが残っている。これも恵みの雨を天に頼るしかない時代に必要に応じて兜山に祀られている神に雨乞いを祈願して踊ったものである。最後の三つ目は、雨乞いに効果がある神社に降雨を祈願、神水をもらい村へ運び帰って、それをまくという『もらい水』の話である。郷村と垣生村の農民が、土佐の本川村一の谷の龍王淵の神宮に雨乞の願いと神水をもらうために、当時川に一本の橋の無い時代に川を渡り千メートル級の山々を上り下りした旅の記録が残っている。

郷村の松次郎ほか二人、垣生村の長兵衛ほか二人の6人が土州龍王淵へ雨乞に、出立したのは延享2年（1745）6月29日昼頃であった。険しい峠を越えて大永山村の須領に着き一泊する。そこで、この旅の道案内の常右エ門と合流し、翌30日に出立することになった。昔、土佐と伊予の往来は盛んであったよう伊予方面からは別子銅山・大川村経由が主道であった。7人は6月30日早朝に出立し、別子山村を経由し大川村の小麦畝を経て大藪を通り大川村へ入り桑瀬に泊る。そして7月1日の昼頃龍王淵の大社へ着く。早速神主の雨乞の祈祷が始まるのである。『この日は天気よく、龍王池の面はタライの水のごとく静かであった。ところが神主吉太夫が祈念していると、突然に池の面が荒波立ち、東南の方向から大きな渦巻が起こって池の中央に進んだという。全くもって奇異な現象である。こちらから参っていた6人と案内人常右エ門の眼前で起こったのである。こうした現象をふまえ、神主は「雨乞成就」を宣言している。そして明日にかけて里・新居郡に少しの雨が降り、それから10日間に例年並みの降雨があるであろうと宣言した神主の言葉は相当なものである。』6人の者は、龍王大社雨乞いの札に、池の神水を竹筒に貰って帰路に着くのである。6人の者帰りに西条の川来須まで帰り、ここに一泊。翌7月2日夕方大役を果たした6人は無事に帰村し雨乞いの旅は終わったのである。

祝 金婚式

金婚式とは、結婚50年たった夫婦が行う記念の祝いです。金婚式には金色の輝きを得た豊かさという意味がこめられています。今年度は下記33組のご夫婦が表彰されました。おめでとうございます。いつまでもお元気で仲良くお過ごし下さい。

- | | | | | |
|-------|----|--------|-------|--------|
| 散田 | 白石 | 守・美恵子 | 伊藤 | 高明・溪子 |
| 田の上 | 伊藤 | 文一・静子 | 佐伯 | 進・美津子 |
| | 武藤 | 健吾・明美 | 小野 | 起貢朗・嘉子 |
| | 渡部 | 忠宏・征子 | | |
| 松神子団地 | | 水野 | 博・喜代子 | |
| 多の坪 | 日野 | 孝範・春美 | | |
| 下郷 | 村尾 | 健吾・トシ子 | | |
| 白井住宅 | | 鈴木 | 一範・元江 | |
| 西楠崎 | 中川 | 僖博・芙美子 | 高津 | 芳浩・千穂子 |
| | 田中 | 博文・和子 | | |
| 中郷 | 寺岡 | 隆・春江 | | |
| 又野 | 山田 | 繁・豊子 | | |
| 江の口 | 高橋 | 茂・八重子 | | |
| 上郷 | 加藤 | 正信・通江 | 近藤 | 保貞・ユミ子 |
| | 神野 | 峰好・さつき | | |
| 松神子 | 三木 | 時夫・貴美子 | 近藤 | 政明・亀子 |
| | 石川 | 光弘・ハツエ | 伊藤 | 秀雄・里子 |
| | 日野 | 一文・智恵子 | | |
| 白井 | 岡田 | 年市・伸子 | 永易 | 弘文・節子 |
| 落神 | 村角 | 利明・千代子 | 山本 | 勇次・光子 |
| | 松下 | 慶三郎・嘉枝 | 小野 | 孝志・豊美子 |
| | 加地 | 勝一・清子 | 伴野 | 正雄・かよ子 |

第3回・4回 いきいきセミナー

「ビーズアクセサリ作り」参加者募集

手作りビーズで秋の装いをグレードアップしましょう！

- ・日時 10月26日（金）10:00～12:00 直野 雅子先生
- ・材料費 1200円～2400円 定員20名

※4種類から選んでもらいます。見本は公民館にあります

「民話の里角野 ウォーキング」参加者募集

- ・日時 10月30日（火）10:00～13:00
- ・講師 内宮神社神主 戸田先生
- ・参加費 500円 昼食代 定員20名

※神郷公民館に集合して乗り合わせで行きます

どちらも10月1日から受け付け 先着順

10月(神無月)の行事予定

1日（月）	10:00～	文化祭検討会	神郷公民館
	19:00～	健全育成部会	〃
		環境美化部会	〃
2日（火）	19:00～	安全安心部会	〃
3日（水）	10:00～	子育てサロン	〃
4日（木）	19:00～	運審会	〃
5日（金）	13:30～	読み聞かせ反省会	〃
		見守り推進連絡会	〃
	19:30～	子供育成部定例会	〃
7日（日）	8:00～	手みやげ事業	〃
	19:00～	老人会長会	〃
11日（木）	10:00～	芸能発表打ち合わせ	〃
15日（月）	19:00～	民生定例会	〃
16日（火）	9:00～	神郷小学校お祭り集会	〃
22日（月）		男の料理	神郷公民館
23日（火）	19:30～	連合自治会長会	〃
25日（木）	19:00～	文化祭全体会	〃
26日（金）	10:00～	いきいきセミナー	〃
30日（火）	10:00～	いきいきセミナー	〃